くたあろう
「東京〇〇」の争議や「東京映画」の争議をケトバして従業員の首をストライキ委員会(?)指導の下に
守った(?)のだ 東京〇〇の従業員諸君の足首の様に縛されてしまった争議なら争議なら従業員を
高い値あて(?)売り付けるにノドを鳴らして待って居る そして従業員自身(?)の力である
「東京映画」の争議や其の他の争議をケトバせ
武蔵野館の全従業員諸君
全ての甘い(?)手段(?) 日本映画労働組合は従業員と共に身をもって戦ってやる 従業員諸君の争ひを日
本映画労働組合を擁護して資本家共と対抗しろ

○ 二人を復職させろ！　○ 生活保証給支給
○ 産業合理化による減員、階下(?)強制使役(?)反対
○ 公休日(?)遅番の手当を出せ！！　○ 慰労(?)金一日一円をよこせ！
○ 婦人の有給生理休暇五日よこせ！！　○ 技師税撤廃！！　○ 大入率を引下げて大入をふやせ！
○ 武蔵野館全従業員の示威(?)万才！！　○ 「東京」当日の争議をケトバして戦へ！
○ 日本映画労働組合の旗の下に！！

全協日本映画(?)労働組合準備会

6. 6. 5
2514

労秘第二一四六號
昭和六年六月二日
警視総監 高橋守雄
内務大臣 安達謙蔵 殿
社会局長官 殿

武蔵野館（映画興行場）労働争議ニ関スル件（第四報）

要旨（其ノ後交渉二回ニシテ決裂シ争議團ハ八社系映画館ニ対シテ文書宣伝ヲ行ヒ
既[illegible]員用火工系[illegible]王ニ職ク）

標記争議前報（五月二十九日労秘第二〇七四號）後ノ状況左記之通リ

記

一、従業員側